

# IOT活用、家事の時短化・快適な室内

## ポラスグループ

## 大規模なIOT分譲



4つのプランスタイルの1つ「プラザ」。家具の配置や家族の居場所などを自由にアレンジできるリビングが魅力

ポラスグループは分譲住宅においてIOTを活用することで、快適で経済的な生活を実現しています。

ポラスグループの中央住宅とポラスカーテンヒルズが分譲しているポラスグループ初の大型IOT分譲「アドバンスプレイス船橋・北習志野」(全91棟)は、IOTを活用することで、多様なライフスタイルにフィッ

トさせ、快適さと省エネ性を実現しています。パナソニックの「Ai SEG2 (アイセグ2)」を採用し、全棟に標準装備するタブレットにより給湯・照明・エアコン等の操作や電子回覧板の閲覧が可能になり、家事の時短化や快適な室内環境をコントロールします。日常生活の不安、不便が解消され「家族の時間」「自分の時間」も生まれ

ます。外出先からコントロール経済的な生活。スマートフォン専用アプリで、外出先からでも玄関ドアの施錠や風呂の湯はりなどが可能です。さらに、お出かけ用や帰宅用など、生活シーンに合わせて機器をまとめてコントロールすることができ、便利な暮らしが実現

環境配慮の街づくりを。すべての街区で、「風の通り道」という発想で街づくりを行っています。街全体の通風を専門家が解析しています。ですから、主流風向である東

壁には、セルフクリーニング機能も備え、いつでも色あせない街の印象をよき素材を使用しています。



4つのプランスタイルの1つ「ビストロ」。段差を設けることでキッチンとダイニングの視線の高さを揃えている



「アドバンスプレイス船橋・北習志野」完成予想パース

現できます。

帰宅時に合わせてスマートフォンでエアコンや設備を操作することで、家電などの無駄な稼働時間を減らすことができます。家本来が持つ省エネ性能も最大限に発揮し快適さと同時に、経済性も高めることができます。